

3D関西だより

No. 13 2013.4.27

春の例会を開きました

4月27日(土)春の例会を開きました。いつも日曜日に開いていたのを土曜日にしたためか、欠席が多く、参加者は11名でした。しかし、欠席された方も、今年の桜を撮った作品を参加者に預けるなどしていただいたので、結構中身の濃い例会になりました。



3Dテレビ

大林さんが例会会場に32インチの3Dテレビ PRODIA を持参して披露されました。3Dテレビもずいぶん安くなって、このテレビは3万円以下で買えるので、パソコンのモニター用にしてもよい。メガネも偏光式で、軽くて安い。映画館でもらったものがそのまま使えるし、サイドバイサイドにしたステレオ画像を入れてやれば、静止画でも動画でもテレビの機能で3Dにしてくれるそうです。ただ品薄なので、なかなか手に入りにくいのが難。下の写真の右手奥のテレビがそれです。



3Dレンズを使った接写用カメラ

野口さんが LUMIX 用の3Dレンズを OLYMPUS のボディーにつけ、さらに接写用のレンズを3Dレンズの前に取り付けた接写用3Dカメラを披露されました。



この接写レンズは3Dレンズの外径に合わせて作ったプラスチックの筒にはめた簡単なもので、これを装着するだけで、30cmぐらいまで接近して接写ができるそうです。

GoPro 2台並べたステレオカメラ

井上さんがGoPro 2台を並べて固定したステレオカメラを披露されました。GoProは超広角レンズがついた小型カメラで、スポーツ選手のキャップなどにもつけられて、ダイナミックな映像が撮れるので、最近人気が出ています。カメラ本体が小さいので、2台くっつけてステレオベースが3cmになるそうです。カメラの置き方を変えると、ステレオベースが6cmになるので、いろんなシチュエーションで使えるということです。最新機は4Kも撮れるというので、ますます人気が高まるのではないのでしょうか。



3D関西のロゴ

ISU CODEのタイトルなどに、よそは立派なロゴを出しているの、3D関西もロゴを決めたいということが以前から懸案となっていました。この程ようやく下記のものに決定するに至りましたので、ご報告申し上げます。

このデザインは、井上さんのご紹介でデザイナーの今大路哲夫氏に制作していただいたものです。今大路氏には、3D関西の財政状況をご理解いただき、3D仲間仕事として、お引き受けいただいたわけで、まったく感謝にたえません。この紙面を借りて、3D関西として謝意を表したいと思います。

早速ISU CODE 11のタイトルに使わせていただきましたが、今後皆さんも、ホームページや名刺などにぜひお使いください。



3D関西ロゴ平行視判



3D関西ロゴANA判



3D関西ロゴ2D判